級別に取り組む、漢字の問題プリント

漢字ドリル

漢検 4 級

第2巻　問題のみ

読み、書き、くり返し。

36字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

年 手 文 日 早 月

問題にじっくり取り組む

本文 36ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

diglabo

漢検の級別配当を参考にした独自教材です。公式問題集ではありません。

4きゅう 2かん たんい1 A

なまえ

/ 16

1. ぼくと姉は学□が二つちがう
2. 遠足の作□を書く
3. □口で話して舌をかむ
4. 小学校に入って□□がたつ
5. 赤いえんぴつを□本かりる
6. □章を声に出して読む
7. □朝の公園を走る
8. ごはんの前に石けんで手をあらう
9. 東の空から日がのぼる
10. 夜空に月がぽっかりうかぶ
11. ねこがたなの上で昼ねをしている
12. 歌手のコンサートに行く
13. 毎日犬と散歩する
14. 休日に公園でテニスをする
15. 来月に妹の誕生日がある
16. お正月にたこをあげる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん たんい1 A-2

なまえ

/ 16

1. お正月のある [いち] 月(がつ) は寒(さむ)い
2. 道(みち)で [いち] 円(えん) 玉を見つけた
3. 来(らい) [ねん] は海(うみ)に行(い)きたい
4. 少(しょう) [ねん] が犬をつれて旅(たび)に出る
5. レストランでカレーを 注(ちゅう) [もん] する
6. 天(てん) [もん] クラブで星(ほし)を見る
7. おくれそうなので [はや] 足(あし) で歩(ある)く
8. [はや] 起(お)き して散歩(さんぽ)する
9. [ ] 旅行(りょこう)で 三日 ほど家(いえ)をるすにする
10. [ ] 旗(はた)を 上下 にふって合図(あいず)する
11. [ ] 川上 から大きなももが流(なが)れてきた
12. [ ] 道(みち)をわたるとき 右手 を上げる
13. [ ] おふろで 手足 をのばす
14. [ ] 山の上から 日の出 をながめる
15. [ ] お 正月 におぞうにを食(た)べる
16. [ ] おばあちゃんの家(いえ)で 月見 をする

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん たんい1 B

なまえ

/ 14

1. どろんこの［　　］て足（あし）をあらう
2. 学校の屋（おく）［　　］じょうから町を見る
3. モグラが地（ち）［　　］じょうに顔（かお）を出す
4. おばあちゃんに［　　］て紙（がみ）を書（か）く
5. お正月に新（あたら）しい年をむかえる
6. 短（みじか）い文を三つ書（か）く
7. 遠足（えん）の日は早い時間（じかん）に起（お）きる
8. おやつのクッキーを一つずつくばる
9. ぼくと姉（あね）は学年が二つちがう
10. レストランでカレーを注文する
11. 祖母は恋文を大事に取っておく
12. 早朝の公園（こうえん）を走（はし）る
13. 早まる
14. カレンダーをめくると六月一日だった

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん たんい1 B-2

なまえ

/ 14

1. [にち] 曜(よう) [び] は朝(あさ)ねぼうする
2. [げつ] 曜(よう) [び] は体育(たいいく)がある
3. エレベーターが [じょう] 下(げ) にうごく
4. 暑(あつ)いので [うわ] 着(ぎ) をぬぐ
5. 歌(か) [しゅ] のコンサートに行(い)く
6. 先生の [て] 本(ほん) を見て字を書(か)く
7. お 正(しょう) [がつ] にたこをあげる
8. 出発(ばつ)の時間(じかん)を 早める
9. 入学したばかりの 一年生 が校庭(てい)にならぶ
10. はじめてのおつかいに 一人 で行(い)く
11. 学年 ごとにならんで写真(しゃしん)をとる
12. ひらがなの 文字 を練習(れんしゅう)する
13. ページをめくって 本文 を読(よ)みはじめる
14. おじさんは 早口 なので聞(き)きとりにくい

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん たんい2 A

なまえ

/ 15

1. 公園(こうえん)の 大(たい)□(ぼく) にせみがとまる
2. □(むら) 人(びと) が川(かわ)に橋(はし)をかける
3. 学(がっ)□(こう) の図書室(としょしつ)で本をかりる
4. 夏休(なつやす)みが終(お)わって □く 月(がつ) になる
5. 二年生になると □く □く を習(なら)う
6. ベランダの 植(うえ)□(き) に水をやる
7. 山(さん)□(そん) は冬(ふゆ)に雪(ゆき)がよくふる
8. □(こう) 長(ちょう) 先生のお話(はなし)を聞(き)く
9. 図書館(としょかん)で 本 をかりる □
10. 家(いえ)の裏(うら)の 林 でカブトムシをとる □
11. 森 の中でリスを見つけた □
12. 駅(えき)の前(まえ)に 人 がたくさんならぶ □
13. 竹 林 でたけのこをほる □
14. 兄(あに)の 手 本 を見てこまを回(まわ)す □
15. くらい 森 でふくろうが鳴(な)く □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん たんい2 A-2

なまえ

/ 15

1. 野球(やきゅう)は □(きゅう)人(にん)で守(まも)る
2. テストで □(きゅう)十(じゅう)点(てん)をとった
3. □(もく)曜(よう)日(び)はプールがある
4. 春(はる)になって草(くさ)□(き)が芽(め)を出す
5. 農(のう)□(そん)で米(こめ)づくりを見学する
6. □(そん)長(ちょう)さんに花束(たば)をわたす
7. 下(げ)□(こう)の前(まえ)にくつをはきかえる
8. □(こう)門(もん)で先生にあいさつする
9. 山の 森 林 を守(まも)る □
10. クラスで 人 気 の遊(あそ)びはドッジボールだ □
11. しょうぎの 名 人 に教(おそ)わる □
12. 弟(おとうと)はおにごっこでいつも 本 気 で走(はし)る □
13. ショーケースの 見 本 からケーキをえらぶ □
14. 林 をぬけると広(ひろ)い野原(のはら)に出た □
15. おじいちゃんは 青 森 でりんごを育(そだ)てている □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん たんい2 B

なまえ

/ 16

1. 妹に絵□を読んであげる（ほん）
2. 竹□でたけのこをほる（りん）
3. 山の□□を守る（しん／りん）
4. ひなまつりに□形をかざる（にん／ぎょう）
5. おじいちゃんはけん玉の名□だ（じん）
6. おばけが出るって□当かな（ほん／とう）
7. 青□県のりんごを食べる（もり）
8. 庭の木に小鳥がとまる（□）
9. 村のお祭りでおみこしをかつぐ（□）
10. 近くの学校からチャイムが聞こえる（□）
11. ひまわりの種が九日で芽を出した（□）
12. 公園の大木にせみがとまる（□）
13. 夜空に木星が見える（□）
14. 山村は冬に雪がよくふる（□）
15. 九月になって秋の虫が鳴く（□）
16. 下校の時間に雨がやんだ（□）

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん たんい3 A

なまえ

/ 15

1. お□しょう月(がつ)にかるたで遊(あそ)ぶ
2. 子(こ)□いぬがボールを追(お)いかける
3. 四月に□にゅう学(がく)する日を待(ま)つ
4. おじがけがで□にゅう院(いん)する
5. □しょう直(じき)に話(はな)してあやまる
6. カメが□すい中(ちゅう)にもぐる
7. □すい道(どう)のじゃ口をしっかりしめる
8. 番(ばん)□けんがあやしい人にほえる
9. 道(みち)をわたるときは車に 気 をつける □
10. ろうそくの 火 をふきけす □
11. 運動会(うんどうかい)で大きな 玉 をころがす □
12. みんなで 円 い テーブルをかこむ □
13. 図(ず)かんで 火 山 の写真(しゃしん)を見る □
14. 山の上は 空 気 がおいしい □
15. おどろいて 目 玉 が飛(と)び出そうだ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん たんい3 A-2

なまえ

/ 15

1. □(みず)玉(たま)のワンピースを着(き)る
2. 動物園(どうぶつえん)の□(いり)口(ぐち)にならぶ
3. 音楽(がく)に合(あ)わせて□(にゅう)場(じょう)する
4. クイズの□(せい)解(かい)を発表(はっぴょう)する
5. カメラの□(しょう)面(めん)に立つ
6. バケツに雨(あま)□(みず)がたまる
7. 名(めい)□(けん)がどろぼうをつかまえた
8. 毎朝(まいあさ)愛(あい)□(けん)と散歩(さんぽ)する
9. えんぴつは一本 百円だ □
10. 一円 玉はとても軽(かる)い □
11. 天気 がいいのでふとんをほす □
12. 遊園地(ゆうえんち)で 人気 のジェットコースターにならぶ □
13. 花火 が夜(よ)空にぱっとひらく □
14. 火山 の石はかるくてあながたくさんある □
15. 玉子 をゆでてサラダにのせる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん たんい3 B

なまえ

/ 16

1. 山の天(てん)□(き)はかわりやすい
2. 家の庭(にわ)で花(はな)□(び)をする
3. 目(め)□(だま)をきょろきょろさせる
4. おつりの百(ひゃく)□(えん)でアイスを買(か)う
5. コンパスで半(はん)□(えん)をかく
6. 朝(あさ)から元(げん)□(き)にあいさつする
7. 図(ず)かんで□(か)山(ざん)の写真(しゃしん)を見る
8. ラーメンに□(たま)子(ご)をのせる
9. 正しい答(こた)えをえらぶ □
10. のどがかわいたので水を飲(の)む □
11. 公園(こうえん)で犬とボール遊(あそ)びをする □
12. おばあちゃんから入学のおいわいをもらう □
13. クイズの正解を発表(はっぴょう)する □
14. お正月にかるたで遊(あそ)ぶ □
15. カメが水中にもぐる □
16. 番犬があやしい人にほえる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん たんい3 B-2

なまえ

/ 14

1. 千(せん)□(えん)札(さつ)でおつりをもらう
2. □(えん)形(けい)の花だんに種(たね)をまく
3. 窓(まど)をあけて空(くう)□(き)を入れかえる
4. 熱(ねつ)が下がって□(き)分(ぶん)がよくなる
5. □(か)事(じ)を知(し)らせるベルが鳴(な)る
6. □(か)曜(よう)日(び)は音楽(がく)がある
7. 先生の前(まえ)でしせいを正す
8. トンネルの入口が見えてきた
9. パソコンに名前(まえ)を入力する
10. お正月にお年玉をもらう
11. 水玉のハンカチをもらう
12. プールの水中で目をあける
13. 子犬がミルクを飲(の)む
14. かしこい名犬のお話(はなし)を読(よ)む

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん ふりかえり3Ａ

なまえ

/ 24

1. ぼくと姉(あね)は 学(がく) □(ねん) が二つちがう
2. 遠足(えん)の 作(さく) □(ぶん) を書(か)く
3. □(はや) 口(くち) で話(はな)して舌(した)をかむ
4. 公園(こうえん)の 大(たい) □(ぼく) にせみがとまる
5. □(むら) 人(びと) が川に橋(はし)をかける
6. 学(がっ) □(こう) の図書室(としょしつ)で本をかりる
7. お □(しょう) 月(がつ) にかるたで遊(あそ)ぶ
8. 子(こ) □(いぬ) がボールを追(お)いかける
9. 夏休(なつ)みが終(お)わって □(く) 月(がつ) になる
10. 四月に □(にゅう) 学(がく) する日を待(ま)つ
11. 道(みち)で □(いち) 円(えん) 玉を見つけた
12. 赤いえんぴつを □(いっ) 本(ぽん) かりる
13. □ ごはんの前(まえ)に石けんで 手⋮ をあらう
14. □ 東(ひがし)の空から 日⋮ がのぼる
15. □ 夜(よ)空に 月⋮ がぽっかりうかぶ
16. □ 図書館(としょかん)で 本⋮ をかりる
17. □ 家(いえ)の裏(うら)の 林⋮ でカブトムシをとる
18. □ 森⋮ の中でリスを見つけた
19. □ 道(みち)をわたるときは車に 気⋮ をつける
20. □ ろうそくの 火⋮ をふきけす
21. □ 運動会(うんどうかい)で大きな 玉⋮ をころがす
22. □ ねこがたなの 上⋮ で昼(ひる)ねをしている
23. □ 駅(えき)の前(まえ)に 人⋮ がたくさんならぶ
24. □ みんなで 円⋮⋮ い⋮ テーブルをかこむ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん ふりかえり3 A-2

なまえ

/ 24

1. 玉(みず)のワンピースを着(き)る
2. 小学校に入って 一 (いち) 二 (ねん) がたつ
3. お正月のある 一 (いち) 月(がつ) は寒(さむ)い
4. 野球(やきゅう)は 一 (きゅう) 人(にん) で守(まも)る
5. テストで 一 (きゅう) 十(じゅう) 点(てん)をとった
6. 来(らい) 一 (ねん) は海(うみ)に行(い)きたい
7. 一 (ぶん) 章(しょう) を声(こえ)に出して読(よ)む
8. レストランでカレーを 注(ちゅう) 一 (もん) する
9. 一 (そう) 朝(ちょう) の公園(こうえん)を走(はし)る
10. おくれそうなので 一 (はや) 足(あし) で歩(ある)く
11. 一 (もく) 曜(よう) 日(び) はプールがある
12. 春(はる)になって 草(くさ) 一 (き) が芽(め)を出す
13. 一 旗(はた)を 上 下 にふって合図(あいず)する
14. 一 川 上 から大きなももが流(なが)れてきた
15. 一 クラスで 人 気 の遊(あそ)びはドッジボールだ
16. 一 しょうぎの 名 人 に教(おそ)わる
17. 一 財布(さいふ)に 千 円 入っている
18. 一 道(みち)をわたるとき 右 手 を上げる
19. 一 おふろで 手 足 をのばす
20. 一 山の上から 日 の 出 をながめる
21. 一 休 日 に家族(かぞく)でキャンプをする
22. 一 お 正 月 におぞうにを食(た)べる
23. 一 おばあちゃんの家(いえ)で 月 見 をする
24. 一 弟(おとうと)はおにごっこでいつも 本 気 で走(はし)る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん ふりかえり3Ｂ

なまえ

/ 24

1. どろんこの［て］足（あし）をあらう
2. 妹（いもうと）に絵（え）［ほん］を読（よ）んであげる
3. 竹（ちく）［りん］でたけのこをほる
4. 山の［しん］［りん］を守（まも）る
5. 山の天（てん）［き］はかわりやすい
6. 家（いえ）の庭（にわ）で花（はな）［び］をする
7. 目（め）［だま］をきょろきょろさせる
8. 学校の屋（おく）［じょう］から町を見る
9. ひなまつりに［にん］形（ぎょう）をかざる
10. おつりの百（ひゃく）［えん］でアイスを買（か）う
11. モグラが地（ち）［じょう］に顔（かお）を出す
12. お正月に新（あたら）しい年をむかえる
13. 短（みじか）い文を三つ書（か）く
14. 遠（えん）足の日は早い時間（じかん）に起（お）きる
15. 庭（にわ）の木に小鳥（とり）がとまる
16. 村のお祭（まつ）りでおみこしをかつぐ
17. 近（ちか）くの学校からチャイムが聞（き）こえる
18. 正しい答（こた）えをえらぶ
19. のどがかわいたので水を飲（の）む
20. 公園（こうえん）で犬とボール遊（あそ）びをする
21. おやつのクッキーを一つずつくばる
22. ひまわりの種（たね）が九日で芽（め）を出した
23. おばあちゃんから入学のおいわいをもらう
24. カレンダーをめくると六月一日だった

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん ふりかえり3 B-2

なまえ

/ 24

1. □(にち) 曜(よう) □(び) は朝ねぼうする
2. □(げつ) 曜(よう) □(び) は体育がある
3. エレベーターが □(じょう) 下(げ) にうごく
4. 暑(あつ)いので □(うわ) 着(ぎ) をぬぐ
5. 千(せん) □(えん) 札でおつりをもらう
6. □(えん) 形(けい) の花だんに種をまく
7. おばあちゃんに □(て) 紙(がみ) を書く
8. 歌(か) □(しゅ) のコンサートに行く
9. お 正(しょう) □(がつ) にたこをあげる
10. 森(しん) □(りん) にクマがすんでいる
11. 入学したばかりの 一年生 が校庭にならぶ □
12. はじめてのおつかいに 一人 で行く □
13. 三年生が 九人 ならんで写真をとる □
14. トンネルの 入口 が見えてきた □
15. パソコンに名前を 入力 する □
16. 学年 ごとにならんで写真をとる □
17. ひらがなの 文字 を練習する □
18. ページをめくって 本文 を読みはじめる □
19. おじさんは 早口 なので聞きとりにくい □
20. 雨がふってきたので 早足 で帰る □
21. 台風で 大木 がたおれた □
22. くりの 木 にたくさん実がなる □
23. おじさんは 山村 で野菜を育てている □
24. 山おくの小さな 村 に雪がつもる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん たんい4 A

なまえ

/ 17

1. お城(しろ)に □(おう) 子(じ) がすんでいる
2. 水(すい) □(でん) にカエルの声(こえ)がひびく
3. □(ちょう) 内(ない) の人と花を植(う)える
4. □(じゅう) 月(がつ) に運動会(うんどうかい)がある
5. □(おう) 様(さま) がごちそうを食(た)べる
6. 夏(なつ)の 青(あお) □(た) に風(かぜ)がふきわたる
7. 下(した) □(まち) のだがし屋(や)に行(い)く
8. □ 学生 のいとこが宿題(しゅくだい)を見てくれる
9. □ 公園(こうえん)で 男 の子がボールをけっている
10. □ パンダは 白 と黒(くろ)の動物(どうぶつ)だ
11. □ 角(かど)を 右 にまがるとポストがある
12. □ ぼくは 一生 この日をわすれない
13. □ ラクダは水が少(すく)なくても 生き る
14. □ 男子 は青いぼうしをかぶる
15. □ 長男 の兄(あに)は中学生だ
16. □ 湖(みずうみ)に 白鳥 がやってくる
17. □ 白い 雲(くも)がうかんでいる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん たんい4 A-2

なまえ

/ 10

1. おにごっこに □(じゅう) 人(にん) があつまった
2. □(じゅう) 円(えん) 玉でガムを買(か)う
3. 女(じょ) □(おう) が馬車(ばしゃ)で町を通(とお)る
4. □(た) んぼ でザリガニをとる
5. 生かす □

6. 生ける □
7. もうすぐ妹(いもうと)が 生まれる □
8. 風(かぜ)で木の枝(えだ)が 左右 にゆれる □
9. ドッジボールは 男女 まぜてチームを作(つく)る □
10. 白木 のつくえをふく □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん たんい4 A-3

なまえ

/ 10

1. 両手(りょう)のゆびは □(じっ)本(ぽん)ある
2. □(じゅう)年(ねん)前(まえ)の写真(しゃしん)を見る
3. □(おう)国(こく)の人たちがおいわいをする
4. □(ちょう)長(ちょう)さんが運動会(うんどうかい)で話(はな)す
5. 住所(じゅうしょ)に □(ちょう)名(めい)を書(か)く
6. 生む
7. 映画は主人公の 生い立ち から始まる
8. 赤ちゃんに歯(は)が 生える
9. 絵(え)の 右上 に大きな太陽(たいよう)をかく
10. 男子 のリレーは赤組(ぐみ)が勝(か)った

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん たんい4 A-4

なまえ

/ 10

1. 花のつぼみが □(とお) 日(か) でひらいた
2. □(じゅう) 五(ご) 夜(や) にすすきをかざる
3. □(おう) 女(じょ) がきれいなドレスを着(き)る
4. おじいちゃんが □(た) 畑(はた) で働(はたら)く
5. □(まち) 中(なか) にある公園(こうえん)で遊(あそ)ぶ

6. 生やす □
7. カーテンの 生地 を店で選ぶ □
8. キャンプでは 生水 を飲(の)まない □
9. おにのような 大男 が山から下りてくる □
10. ノートの 空白 に絵(え)をかく □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん たんい4 B

なまえ

/ 16

1. 先(せん) □(せい) に朝(あさ)のあいさつをする
2. □(だん) 子(し) は青いぼうしをかぶる
3. 湖(みずうみ)に □(はく) 鳥(ちょう) がやってくる
4. □(みぎ) 手(て) でボールを投(な)げる
5. 道(みち)をわたる前(まえ)に 左(さ) □(ゆう) を見る
6. 学(がく) □(せい) がバスで大学に通(かよ)う
7. □(だん) 女(じょ) 二人ずつで班(はん)を作(つく)る
8. □(はく) 線(せん) の内側(うちがわ)まで下がる
9. ライオンは動物(どうぶつ)の 王 とよばれる
10. 田 ん ぼ でカエルが鳴(な)いている
11. にぎやかな 町 をバスが走(はし)る
12. 外国(がいこく)からの荷物(にもつ)が 十 日 でとどいた
13. 水 田 にカエルの声(こえ)がひびく
14. 町 内 の人と花を植(う)える
15. 遠足(えん)は来月(らい)の 二 十 日 だ
16. 王 子 がガラスのくつを見つけた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん たんい5 A

なまえ

/ 17

1. ポケットに□円(ひゃくえん)玉がある
2. 磁(じ)□(しゃく)にクリップがくっつく
3. 国(こく)□(りつ)の博物館(はくぶつかん)に行(い)く
4. 川の□(ど)手(て)でつくしをつむ
5. □(ど)足(そく)で家(いえ)に上がらない
6. 兄(あに)は四(よん)□(ひゃく)メートルおよげる
7. くつの中に小(こ)□(いし)が入る
8. 起(き)□(りつ)して朝(あさ)のあいさつをする
9. まぶしくて目をぎゅっとつぶる □
10. 空いっぱいに星(ほし)がかがやく □
11. 竹を切(き)って水でっぽうを作(つく)る □
12. あしたの天気をテレビで調(しら)べる □
13. 図(ず)かんの目次をひらく □
14. ボールに空気を入れる □
15. ならんで待(ま)つとブランコが空く □
16. 竹林の中はひんやりしている □
17. 七夕の夜(よる)に天の川を見上げる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん たんい5 A-2

なまえ

/ 17

1. □曜日はプールに行く（どようび）
2. 畑の赤□をたがやす（あかつち）
3. この人形は□年前のものだ（ひゃくねんまえ）
4. ノートは三□円で買える（さんびゃくえん）
5. きょうりゅうの化□を見る（かせき）
6. □油ストーブをつける（せきゆ）
7. マットで逆□をする（さかだち）
8. 赤いぼうしはよく目□つ（めだつ）
9. おばあさんのために席を空ける（せきをあける）
10. 兄と空手を習う（あにとからてをならう）
11. 雨天でもサッカーの試合をする（うてんでもしあいをする）
12. ジャックの豆の木が天までのびる（まめのきがてんまでのびる）
13. お面に大きな目玉をかく（めんにおおきなめだまをかく）
14. 一目で父の車だとわかった（いちもくでちちのくるまだとわかった）
15. 風船の空気がぬけてしぼむ（ふうせんのくうきがぬけてしぼむ）
16. 竹とんぼが空高く飛ぶ（たけとんぼがそらたかくとぶ）
17. 青竹に七夕のかざりをつける（あおだけにたなばたのかざりをつける）

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん たんい5 B

なまえ

/ 17

1. 魚(さかな)の □(め) 玉(だま) はまんまるだ
2. ボールに □(くう) 気(き) を入れる
3. □(ちく) 林(りん) の中はひんやりしている
4. □(てん) 気(き) がよいので公園(こうえん)で遊(あそ)ぶ
5. 雨(う) □(てん) のときは体育館(たいいくかん)で遊(あそ)ぶ
6. プールのあとで □(め) 薬(ぐすり) をさす
7. 雨がやんで 青(あお) □(ぞら) が見える
8. 青(あお) □(だけ) で流(なが)しそうめんをする
9. □ お祭(まつ)りで 百円 のくじを引(ひ)く
10. □ 大きな 石 の上でカメがひなたぼっこする
11. □ じゅんばんに黒板(こくばん)の前(まえ)に 立つ
12. □ 花だんの 土 をスコップでほる
13. □ きょうりゅうの 化石 を見る
14. □ 国立 の博物館(はくぶつかん)に行(い)く
15. □ キャンプでテントを 立てる
16. □ 土手 の上で犬と散歩(さんぽ)する
17. □ このさくらの木は 百年 も前(まえ)からある

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん たんい6 A

なまえ

/ 13

1. 毛(け)
   [ ](いと)でマフラーを編(あ)む
2. 漢(かん)
   [ ](じ)のテストで百点(てん)をとる
3. 十(じゅう)
   [ ](じ)路(ろ)を右にまがる
4. カイコのまゆから生(き)
   [ ](いと)をとる
5. 目をとじて鳥(とり)の声(こえ)に 耳 をすます
6. ヤギが牧場(ぼくじょう)で 草 を食(た)べる
7. 見 学 の日はバスで出かける
8. 日本一高(たか)い 山 に登(のぼ)る
9. その事件は世間の 耳 目 を集めた
10. 草 原 でねころんで空を見る
11. 虫めがねで花をよく 見 る
12. 山のてっぺんから海(うみ)が 見 える
13. すなばで大きな 山 を作(つく)る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん たんい6 A-2

なまえ

/ 16

1. 夏祭(なつまつ)りで □(はな)火(び)が上がる
2. キャベツの葉(は)に青(あお)□(むし)がいる
3. ふでとすみで習(しゅう)□(じ)をする
4. トランプの数(すう)□(じ)をそろえる
5. 弟(おとうと)と□(いと)電話(でんわ)で話(はな)す
6. 針(はり)に白(しら)□(いと)を通(とお)す
7. さくらの下で□(はな)見(み)をする
8. 玉(たま)□(むし)の羽(はね)はきらきらしている
9. かいた絵(え)を母(はは)に見せる
10. 島(しま)の火山からけむりが上がる
11. くらくなる前(まえ)に下山しよう
12. 早耳のいとこがもうニュースを知(し)っていた
13. ねこの鳴(な)き声(ごえ)は空耳だったようだ
14. お正月のあとに七草がゆを食(た)べる
15. 雨がふって庭(にわ)の草がぐんとのびる
16. 先生がかいた見本をまねてかく

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん たんい6 B

なまえ

/ 16

1. 母(はは)が □(みみ) 元(もと) でそっとささやく
2. ベランダで □(くさ) 花(ばな) を育(そだ)てる
3. テレビ局(きょく)を □(けん) 学(がく) する
4. 火(か) □(ざん) の近(ちか)くに温泉(おんせん)がある
5. くねくねした □(やま) 道(みち) を登(のぼ)る
6. 早(はや) □(みみ) の姉(あね)はうわさにくわしい
7. 七(なな) □(くさ) がゆはやさしい味(あじ)がする
8. 月(つき) □(み) だんごを供(そな)える
9. たこの 糸(いと) がぷつんと切(き)れる
10. 赤いチューリップの 花(はな) がさいた
11. あみを持(も)って 虫(むし) をつかまえる
12. ていねいに大きな 字(じ) を書(か)く
13. ドレスの 金糸(きんし) がキラキラ光(ひか)る
14. カブトムシの 幼虫(ようちゅう) を育(そだ)てる
15. 先生が 赤字(あかじ) でまちがいを直(なお)す
16. 花火(はなび) の音におどろいて犬がほえる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん ふりかえり6 A

なまえ

/ 24

1. ぼくと姉は 学 □ が二つちがう
2. □ 口 で話して舌をかむ
3. 公園の 大 □ にせみがとまる
4. 学 □ の図書室で本をかりる
5. お □ 月 にかるたで遊ぶ
6. 子 □ がボールを追いかける
7. お城に □ 子 がすんでいる
8. □ 内 の人と花を植える
9. ポケットに □ 円 玉がある
10. 国 □ の博物館に行く
11. 毛 □ でマフラーを編む
12. キャベツの葉に 青 □ がいる
13. 短い 文 を三つ書く □
14. 村 のお祭りでおみこしをかつぐ □
15. のどがかわいたので 水 を飲む □
16. 田 ん ぼ でカエルが鳴いている □
17. 大きな 石 の上でカメがひなたぼっこする □
18. 赤いチューリップの 花 がさいた □
19. おやつのクッキーを 一 つ ずつくばる □
20. ひまわりの種が 九 日 で芽を出した □
21. おばあちゃんから 入 学 のおいわいをもらう □
22. 外国からの荷物が 十 日 でとどいた □
23. 花だんの 土 をスコップでほる □
24. ていねいに大きな 字 を書く □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん ふりかえり6 B

なまえ

/ 24

1. 竹(ちく)□(りん)でたけのこをほる
2. 家(いえ)の庭(にわ)で花(はな)□(び)をする
3. □(だん)子(し)は青いぼうしをかぶる
4. ベランダで□(くさ)花(ばな)を育(そだ)てる
5. 学校の屋(おく)□(じょう)から町を見る
6. ひなまつりに□(にん)形(ぎょう)をかざる
7. おつりの百(ひゃく)□(えん)でアイスを買(か)う
8. □(か)□(ざん)の近(ちか)くに温泉(おんせん)がある
9. モグラが地(ち)□(じょう)に顔(かお)を出す
10. お祭(まつ)りに村(むら)□(びと)があつまる
11. 千(せん)□(えん)札(さつ)でおつりをもらう
12. 道(みち)をわたる前(まえ)に左(さ)□(ゆう)を見る
13. ごはんの前(まえ)に石けんで　手：　をあらう
14. 夜空(よぞら)に　月：　がぽっかりうかぶ
15. 図書館(としょかん)で　本：　をかりる
16. 森：　の中でリスを見つけた
17. 道(みち)をわたるときは車に　気：　をつける
18. 運動会(うんどうかい)で大きな　玉：　をころがす
19. 学：　生：　のいとこが宿題(しゅくだい)を見てくれる
20. パンダは　白：　と黒(くろ)の動物(どうぶつ)だ
21. まぶしくて　目：　をぎゅっとつぶる
22. 竹：　を切(き)って水でっぽう(つく)を作る
23. 目をとじて鳥(とり)の声(こえ)に　耳：　をすます
24. 見：　学：　の日はバスで出かける

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん ふりかえり6 B-2

なまえ

/ 24

1. [にち] 曜(よう) [び] は朝(あさ)ねぼうする
2. ボールに [くう] 気(き) を入れる
3. [みぎ] 手(て) でボールを投(な)げる
4. [てん] 気(き) がよいので公園(こうえん)で遊(あそ)ぶ
5. エレベーターが [じょう] 下(げ) にうごく
6. 暑(あつ)いので [うわ] 着(ぎ) をぬぐ
7. おじいちゃんはけん玉の 名(めい) [じん] だ
8. このパン屋(や)は [にん] 気(き) がある
9. [えん] 形(けい) の花だんに種(たね)をまく
10. コンパスで 半(はん) [えん] をかく
11. サッカーボールを [みぎ] 足(あし) でける
12. 雨(う) [てん] のときは体育館(たいいくかん)で遊(あそ)ぶ
13. くねくねした [やま] 道(みち) を登(のぼ)る
14. [やま] 小(ご) 屋(や) で一晩(ばん)とまる
15. 毎(まい) [にち] 犬と散歩(さんぽ)する
16. 森(しん) [りん] にクマがすんでいる
17. 海辺(うみべ)の 松(まつ) [ばやし] で遊(あそ)ぶ
18. おふろで 手足 をのばす
19. 左手 でおちゃわんを持(も)つ
20. お 正月 におぞうにを食(た)べる
21. おばあちゃんの家(いえ)で 月見 をする
22. 弟(おとうと)はおにごっこでいつも 本気 で走(はし)る
23. ショーケースの 見本 からケーキをえらぶ
24. くらい 森 でふくろうが鳴(な)く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 18

6	5	4	3	2	1
月	早	日	文	手	年
部首	部首	部首	部首	部首	部首

12	11	10	9	8	7
森	校	林	村	本	木
部首	部首	部首	部首	部首	部首

18	17	16	15	14	13
玉	犬	火	水	気	正
部首	部首	部首	部首	部首	部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 18

6	5	4	3	2	1
白	町	男	田	生	王
部首	部首	部首	部首	部首	部首

12	11	10	9	8	7
竹	立	空	石	目	百
部首	部首	部首	部首	部首	部首

18	17	16	15	14	13
見	虫	草	花	耳	糸
部首	部首	部首	部首	部首	部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん じゅくごのくみたて

なまえ

/ 20

二字の意味のつながりを考え、合う説明の記号を書きましょう。

- ア 意味の近い二字
- イ 反対の意味や対になる二字
- ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す
- エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す
- オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

温暖　左右　急行　読書　未定

1. 学年 □
2. 手足 □
3. 作文 □
4. 休日 □
5. 早朝 □
6. 来月 □
7. 白木 □
8. 手本 □
9. 農村 □
10. 竹林 □
11. 下校 □
12. 森林 □
13. 正直 □
14. 元気 □
15. 海水 □
16. 火花 □
17. 子犬 □
18. 水玉 □
19. 王国 □
20. 生活 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん はんたいとにたいみ

なまえ

/ 22

対義語は反対や対になる意味、類義語は似た意味の言葉です。読みの候補を使って、□へ漢字一字を書きましょう。同じ読みは一度ずつ使います。

対…対義語
類…類義語

1 対 都会 — □園

2 対 肉食 — □食

3 対 満腹 — □腹

4 対 女性 — □性

5 対 武人 — □人

6 対 快活 — 陰□

き・くう・そう・だん・でん・ぶん

7 対 誤答 — □答

8 対 依存 — 独□

9 対 死亡 — 誕□

10 対 得意 — 苦□

11 対 別館 — □館

12 類 樹林 — □林

13 類 農民 — □姓

14 類 軽率 — □計

じょう・しん・せい・そう・て・ひゃく・ほん・りつ

15 類 堅固 — 盤□

16 類 集落 — □落

17 類 標準 — □準

18 類 全然 — 皆□

19 類 陽光 — □光

20 類 歴然 — 明□

21 類 歳末 — □末

22 類 観覧 — □物

けん・じゃく・すい・そん・にっ・ねん・はく・もく

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん よじじゅくご

なまえ

/ 24

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましょう。

1. 豊□満作（ネン）
2. 無□勝流（テ）
3. □明開化（ブン）
4. □常茶飯（ニチ）
5. □下氷人（ゲッ）
6. 山川草□（モク）
7. □末転倒（ホン）
8. 酒池肉□（リン）
9. 品行方□（セイ）
10. 意□消沈（キ）
11. 行雲流□（スイ）
12. 電光石□（カ）
13. □石混交（ギョク）
14. 半死半□（ショウ）
15. 老若□女（ナン）
16. □河夜船（シラ）
17. 一罰□戒（ヒャッ）
18. 衆□一致（モク）
19. □前絶後（クウ）
20. 独□独歩（リツ）
21. 馬□東風（ジ）
22. 物□遊山（ミ）
23. □意下達（ジョウ）
24. 三拝□拝（キュウ）

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん ごじをなおす

なまえ

/ 24

次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1. ぼくと姉(あね)は学然が二つちがう
   誤 正
2. 歌主のコンサートに行(い)く
   誤 正
3. 休実に公園(こうえん)でテニスをする
   誤 正
4. 僧朝の公園(こうえん)を走(はし)る
   誤 正
5. 公園(こうえん)の大牧にせみがとまる
   誤 正
6. 山尊は冬(ふゆ)に雪(ゆき)がよくふる
   誤 正
7. 森隣にクマがすんでいる
   誤 正
8. 下項の前(まえ)にくつをはきかえる
   誤 正
9. 山の天希はかわりやすい
   誤 正
10. カメが推中にもぐる
    誤 正
11. 化事を知(し)らせるベルが鳴(な)る
    誤 正
12. 毎朝(まいあさ)愛券と散歩(さんぽ)する
    誤 正
13. 応国の人たちがおいわいをする
    誤 正
14. アリの政活を観察(かんさつ)する
    誤 正
15. 談子は青いぼうしをかぶる
    誤 正
16. 丁長さんが運動会(うんどうかい)で話(はな)す
    誤 正
17. 拍線の内側(うちがわ)まで下がる
    誤 正
18. 図(ず)かんの黙次をひらく
    誤 正
19. 責油ストーブをつける
    誤 正
20. 起率して朝(あさ)のあいさつをする
    誤 正
21. ドレスの金試がキラキラ光(ひか)る
    誤 正
22. 畑(はたけ)の雑宗をぬく
    誤 正
23. カブトムシの幼柱を育(そだ)てる
    誤 正
24. みんなの意剣を聞(き)く
    誤 正

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 2かん おなじおんのかんじ

なまえ

/ 16

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

1. 畑の雑□をぬく（ソウ）
2. 朝□の公園を走る（ソウ）
3. 曜日□はプールがある（モク）
4. 図かんの次□をひらく（モク）
5. となりの町は人□が多い（コウ）
6. 新しい舎□はぴかぴかだ（コウ）
7. クイズの解□を発表する（セイ）
8. アリの活□を観察する（セイ）
9. 事□を知らせるベルが鳴る（カ）
10. デパートの地□でパンを買う（カ）
11. 毎朝愛□と散歩する（ケン）
12. みんなの意□を聞く（ケン）
13. ドレスの金□がキラキラ光る（シ）
14. この学級は女□が多い（シ）
15. カブトムシの幼□を育てる（チュウ）
16. 円の心□に点をうつ（チュウ）

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10